

(表) 介護保険負担限度額認定申請書

令和 5 年 6 月 20 日

(宛先) 中央区長

次のとおり関係書類を添えて、食費・居住費(滞在費)に係る負担限度額認定を申請します。

令和5年度用

ふりがな	ちゅうおう たろう	被保険者番号	0 0 0 0 1 2 3 4 5 6
被保険者氏名	中央 太郎	個人番号	記入不要。
		生年月日	昭和 25 年 1 月 1 日
住所	中央区築地1-1-1		
	電話番号	03 - 3546 - 5377	

※ 介護保険施設に入所(院)していない場合及びショートステイのみを利用している場合は、施設名等の記載は不要です。

1 入所(院)した介護保険施設 ※	所在地	中央区築地〇-〇-〇		
	名称	マイホーム〇〇		
入所(院)年月日 ※	令和 5 年 1 月 1 日	入所(院)した施設の種類	特別養護老人ホーム	介護保健

1 入所している、または入所予定の施設の情報を記載してください。 ※不明な場合は、空欄でも構いません。

2 配偶者の有無	有 ・ 無	この申請書における配偶者については、世帯分離をしている配偶者又は内縁関係の者を含みます。左記において「無」の場合は、「配偶者に関する事項」については、記載不要です。
----------	-------	--

配偶者に関する事項	ふりがな	ちゅうおう はなこ	個人番号	
	氏名	中央 花子	生年月日	昭和 25 年 1 月 2 日
	住所	中央区築地1-1-1		
	本年1月1日現在の住所	現住所と異なる場合にご記入ください。		

2 配偶者の方がいる場合は、その方の情報を記載してください。 ※世帯分離している場合や、内縁関係の方も含まれます。

3 収入等に関する申告	<input type="checkbox"/>	①生活保護受給者／②区市町村民税世帯非課税である者
	<input type="checkbox"/>	③区市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額、合計所得金額及び【遺族年金・障害年金(受給している年金に〇) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金及び遺族年金】
	<input type="checkbox"/>	④区市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額、合計所得金額及び【遺族年金・障害年金(受給している年金に〇) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金及び遺族年金】
4 預貯金等に関する申告 ※通帳等の写しは別添のとおり	<input checked="" type="checkbox"/>	⑤区市町村民税世帯非課税者であって、課税年金収入額、合計所得金額及び【遺族年金・障害年金(受給している年金に〇) ※寡婦年金、かん夫年金、母子年金、準母子年金及び遺族年金】
	預貯金額	円 (住)
	有価証券等	円
	現金	100,000 円

3 該当する項目に✓をつけてください。 遺族年金又は障害年金を受給されている場合は、該当する箇所に〇をしてください。

4 ご確認のうえ、✓をつけてください。 金額は、現金の欄のみ記載してください。 他の欄については空欄にし、該当金額がわかる書類のコピーを必ず同封してください。 ※詳しくは、別紙「添付書類について」をご確認ください。

5 申請者が被保険者本人の場合には、記載は不要です。	申請者住所 ※	中央区築地1-1-1
	申請者氏名 ※	中央 二郎 続柄(子)

5 本人以外の方が申請される場合は、この欄を記載してください。 成年後見人の方が申請する場合は、登記事項証明書のコピーを合わせて添付してください。

(注意)

【注意事項】

- 修正液や修正テープを使用した文字の訂正はできません。記載事項を誤った場合は、二重線で訂正し、余白に本人の署名をお願いいたします。記載事項に不備があると、差替えを依頼する場合があります。
- 本人、配偶者、世帯員のいずれかが住民税の申告をなされていないと、認定を行うことができません。
- 添付書類の注意事項については、別紙「添付書類について」をご確認ください。

裏面に続く⇒

## 同意書

(宛先) 中央区長

介護保険負担限度額認定のために必要があるときは、官公署、年金保険者又は銀行、信託会社その他の関係機関（以下「銀行等」という。）に私及び私の配偶者（内縁関係の者を含む。以下同じ。）の課税状況及び保有する預貯金並びに有価証券等の残高について、報告を求めることに同意します。

また、中央区長の報告要求に対し、銀行等が報告することについて、私及び私の配偶者が同意している旨を銀行

記載内容をご確認のうえ、  
必要事項の記入をお願いします。

※同意がいただけない場合は、認定を行うことができません。  
※本人が自署できない場合には、親族等が本人の意思を確認したうえで代筆することができます。

その際には、同意書の余白に  
「代筆者の氏名」  
「本人との続柄」  
「本人が自署できない理由」  
を記載してください。

(代筆の例)

中央 二郎

子

本人は施設入所中で書くことができないため。

令和 5 年 6 月 20 日

(本人)

住所 中央区築地1-1-

氏名 中央 太郎

(配偶者)

住所 中央区築地1-1-

氏名 中央 花子

(注) 本人及び配偶者の氏名は、自署してください。ただし、成年被後見人等にあつては、本人に代わって法定代理人が署名することができます。